

市報

# やまぐち

2018

5/1

May

No.302



明治維新策源地  
山口市

明治維新150年 2018年

特集	地域の“いいね”を一緒に発見	2
■	山口市の財政状況	4
■	山口市新本庁舎の整備基本方針を決定しました	8
■	Jアラートの訓練が4回に増えます	9
■	歴史発見！こねえな話、知っちょる？	10
■	イラストでわかる維新志士	11
■	県央連携都市圏域の情報を紹介「山口ゆめ回廊」	12



# 地域の "いいね" を一緒に発見

若い人たちの移住が熱く静かに始まっています。その眼差しに映る地域は可能性に溢れ、そして、そこには人と人を結ぶ目に見えない「ご縁」がありました。今回の特集は、新しい地域活性化の息吹をご紹介します。

問 定住促進課 ☎ 083-934-2778

## 地

域おこし協力隊。それは都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図る活動をする隊員。あくまで地域の人が主役で、サポートするのが任務です。地域おこし協力隊の西倉慎顕さんは「地域の人たちが主役でなければいいものを作れないし、それを守ることもできない」と話しました。地域の商品開発を任務として3年。今年6月に任期を全うしようとしています。

## 着

任前は、総合食品メーカーの商品企画や商品開発、農商工連携業務等を担当してきました。本市の協力隊に着任したからは地域の商品や加工技術、販路、歴史、文化に至るまで、地域の魅力を探ってきました。「地域には磨けば光る魅力が眠っている。しかしそれぞれが点と点で、繋がっていない。本質的な価値を見抜いて繋がられれば、地域ブランドができるはず」。西倉さんはたくさんの商品を生みだしてきました。その背景には、南部地域特産

## 地域ブランドは

## 地域・消費者とともに創っていくもの

品開発会議という場が重要な役目を果たしたといえます。「ここでは解決することが目的ではないが、商工会や農業者、漁業者、加工者などが垣根を越えて集まる。この場があったことは非常に大きかった」と振り返ります。西倉さんはあくまで黒子役。地域の人が地域の魅力に自ら気づき、新たな商品が生まれることに喜びを感じています。西倉さんは今後も「当たり前のようにあるモノに新たな価値を見いだし、販売促進や事業の継続に繋がりたい」と話しました。



西倉慎顕隊員 (31)

「南部地域ブランド形成」をテーマに地元の食材を使った商品開発等を多数手がける。



## 外からの評価が地域を活性化

**瀬**

戸内海に面した風光明媚な景色が広がる秋穂地域。

230年以上前から続く「秋穂八十八ヶ所霊場お大師まいり」に代表されるように、おもてなしの心をもつ心温かい人たちが暮らす地域です。そして、今年のお大師まいりは、誰もが参加しやすいよう、さまざまな工夫をして5月5日（土・祝）と6日（日）に行われます。ここで関わっているのは地域おこし協力隊の奥山早紀さん。ポスターはこれまでにない明るいものを作成。県立大学とも連携。全霊場だけでなく、短い距離のコースも設定するなどしました。「私の大好きな地域のぬくもりに触れていただけるせっかくの機会。たくさんの方に訪れて欲しい」。さらに新しい視点で、地域活性化に取り組んでいるといえます。奥山さんは、以前海外を周遊中に民家に泊めてもらった経験をヒントに、外国人を対象とした日本家庭体験の受け入



奥山早紀隊員（32）

地域資源を活用した滞在型の観光メニューを考えできた。「暮らしを楽しむ」がモットー。

れを、徳地の古民家で始めました。「外からの評価が地域にいい刺激を与えらると思つた」。最初は外国人がいることに違和感を感じていた地域の方々も、最近積極的に外国人とコミュニケーションを楽しんでいる様子を見て手応えを感じたといいます。「せっかくこんな良いところに住んでいるのだから、暮らしを楽しんで欲しい。すると、自然と見過ごしていたものの価値に気づいていただけるはず」と話しました。

3年の任期を終えようとしている協力隊が、地域に新しい風を入れようとしています。

## 共に活動する市民や協力隊OBに聞く ―地域おこし協力隊と変わる地域―



原田丸海産有限公司  
原田耕治さん

地域おこし協力隊が来て、外からの目線でいろいろなアイデアを教えてくれた。地元でずっといたら当たり前のことが増えて、刺激がないと感じることもあるが、彼らが接点になってくれて刺激を生むとともに私たちの励みになった。

昔、秋穂地域は豆腐やおまんじゅうなどのいろいろなものが地域内で手に入っていた。閉店などでどんどん無くなって、加工品会社のうちくらいしか無くなった。商品開発が誰もできなくなったときに協力隊が勉強し教えてくれて、私たちも一緒になって勉強できた。南部地域特産品開発会議などでいろいろなことを話し合い、たくさんの方に挑戦できた。自分たちが成功例として、今後の地域の呼び水になりたい。良い流れができつつある。自分たちが経験したように、挑戦することが励みになり、生産者・加工者が一緒にやることでみんなから愛される商品になると思う。



NPO 法人げんき  
嘉年事務局長  
平山徹さん

平成28年10月に協力隊の任期は終わったが、今も阿東にいるのは、人と人との縁があったからこそ。これまで多くの人に支えられてきたし、難しいこともあったが得難い経験ができて良かった。これからも協力隊として来たときのように、客観的な視点を持ち続けたい。また、この地域には「神楽」に代表されるように、長い歴史の中で研ぎ澄まされてきた「継続していく力」がある。そこを大事にしていきたい。地域が何処に向かいたいのかという方向性を客観的に見て、住む人が地域のことを思う「力」を応援していきたいと思う。

暮らしやすい世の中にするには、人口を増やすこと以外にも地域外の人と連携するなど方法はあるはずで、そこをサポートできればいいと思う。今がんばっている協力隊には、限られた期間を、失敗を恐れず自分がやりたいと思ったことを全力でしてほしい。

# 山口市の

# 財政状況

市の予算がどのように執行されているか、平成29年度下半期（平成29年10月1日～平成30年3月31日）の財政状況をお知らせします。

※一般・特別会計とも、会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、平成30年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額とは異なります。

問 財政課 ☎ 083・934・2750

## ■一般会計

当初予算に平成28年度からの繰越額42億2,326万円を含め、87.2億2,326万円であった平成29年度一般会計の予算は、その後増額・減額補正を行い、3月末現在で85.1億7,406万円（市民1人当たり約44万円）となりました。

## 【主な下半期の増額補正予算】

・シテイセールス推進事業費

（国）「地方創生推進事業交付金」活用 600万円

・畜産農家支援事業費

3億6,892万円

・小中学校施設安心安全推進事業費

（国）「学校施設環境改善交付金」

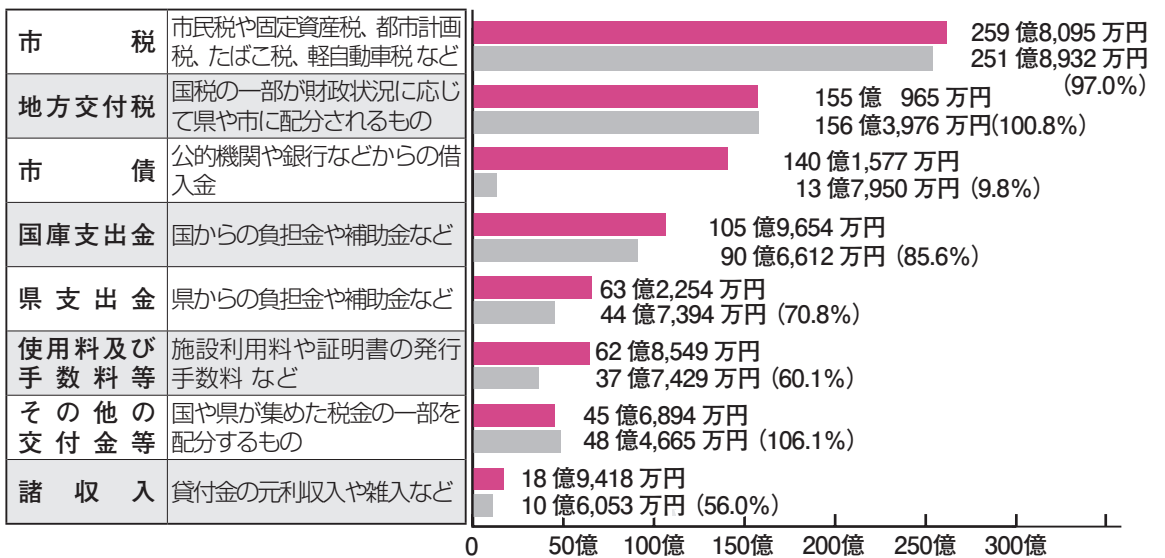
## 1 一般会計の収支状況（3月末現在）

※予算現額には、平成28年度からの繰越額42億2,326万円を含んでいます。

### 歳入

…予算現額  
…収入済額

**【収入済額合計】**  
654億3,011万円  
(収入済率 76.8%)

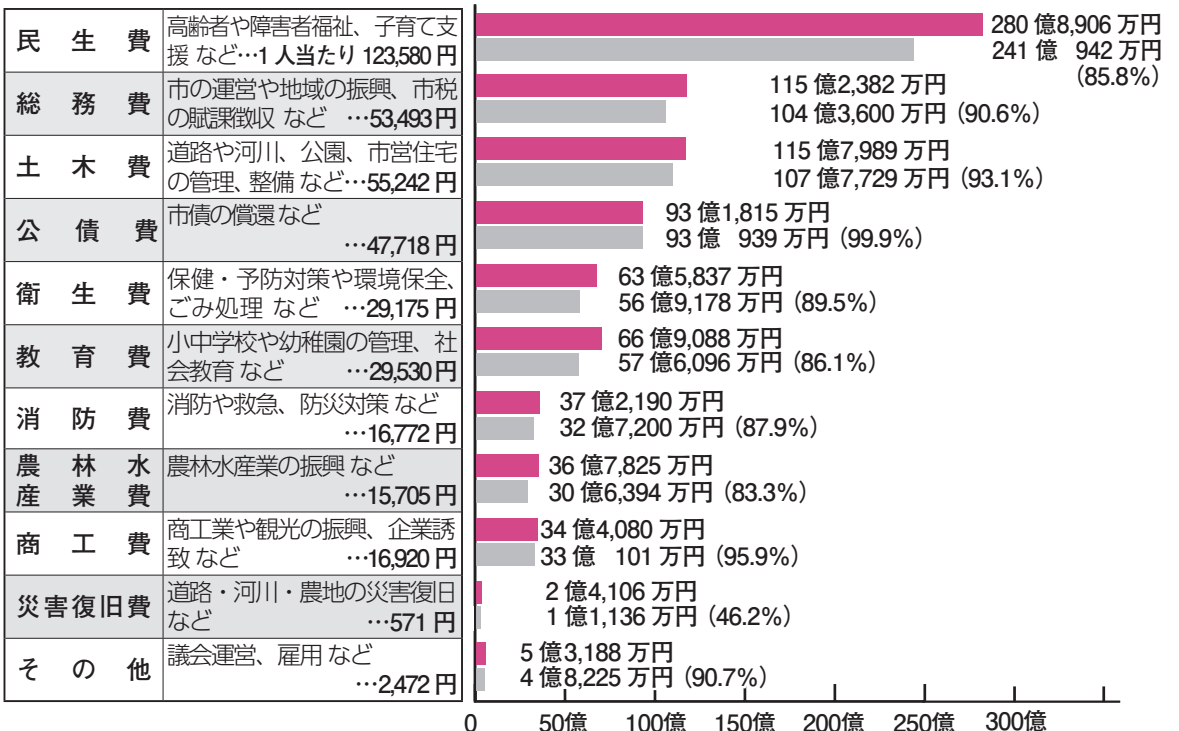


※使用料及び手数料等には、使用料、手数料、分担金、負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金を含んでいます。  
※その他の交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。  
※市債は、対象事業完了後の借入れとなるため、主には出納整理期間中（4月、5月）に借入れをする予定です。

### 歳出

…予算現額  
…執行済額

**【執行済額合計】**  
763億1,540万円  
(執行済率 89.6%)



※その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。

**1人当たりの執行済額**

**391,178円**



3月にオープンした新山口駅北口駅前広場

3月末の市債残高見込みは、下記3の通りです。  
 ※市民1人当たりの数値の算出は、平成30年4月1日現在の人口である19万5091人を参考にしています。

特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。3月末の収支状況は、下記2の通りです。

市債  
 2億9000万円等の活用  
 ・要・準要保護児童就学援助費、学校教育事務局事務費 2984万円  
 などがあります。3月末の収支状況は、下記1の通りです。

## 2 特別会計の収支状況 (3月末現在)

項目	歳入		
	予算現額	収入済額	収入済率
国民健康保険	233億7,429万円	206億8,562万円	88.5%
後期高齢者医療	29億1,524万円	26億6,516万円	91.4%
介護保険	174億3,174万円	143億2,557万円	82.2%
介護サービス事業	5,288万円	5,038万円	95.3%
駐車場事業	5,878万円	5,468万円	93.0%
簡易水道	14億3,518万円	4億1,576万円	29.0%
農業集落排水	5億7,523万円	5億6,119万円	97.6%
漁業集落排水	2,472万円	2,444万円	98.9%
地域下水道	666万円	516万円	77.5%
国民宿舎	7,067万円	7,024万円	99.4%
特別林野	1,108万円	1,109万円	100.1%
合計	459億5,647万円	388億6,929万円	79.7%

項目	歳出		
	執行済額	執行済率	1人当たりの執行済額
国民健康保険	216億992万円	92.5%	110,768円
後期高齢者医療	27億8,633万円	95.6%	14,282円
介護保険	155億74万円	88.9%	79,454円
介護サービス事業	5,012万円	94.8%	257円
駐車場事業	3,790万円	64.5%	194円
簡易水道	12億634万円	84.1%	6,183円
農業集落排水	4億5,716万円	79.5%	2,343円
漁業集落排水	1,093万円	44.2%	56円
地域下水道	538万円	80.8%	28円
国民宿舎	7,008万円	99.2%	359円
特別林野	982万円	88.6%	50円
合計	417億4,472万円	90.8%	213,974円

## 3 市債等の収支状況 (3月末現在)

区分	平成29年度末 現在高	1人当たりの 現在高
一般会計	930億1,497万円	476,777円
特別会計	45億9,968万円	23,577円
合計	976億1,465万円	500,354円
上記に対する利息	51億4,442万円	26,369円
一時借入金	0円	0円

市債とは、学校や道路、公園などを整備するための目的を持った借入金です。  
 長期間にわたって使用するこれらの施設に対し、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求めることで、世代間の負担の公平を図るといった効果も有しています。  
 市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。

これらの財政状況等は、ウェブサイトからご覧になれます。  
 財政健全化に向けた取り組み内容を示した「山口市財政運営健全化計画」や、本市の財政状況を分かりやすく一般家庭に例えた「山口市の台所事情」も掲載していますので、あわせてご覧ください。



ウェブサイトでも公開中

## 新1年生に ランドセルカバー等を贈呈

3月9日、山口ライオンズクラブと全労済山口推進本部から、新入学児童の登下校時の安全確保に協力しようとして、ランドセルカバーとトートバッグ各1900個が寄贈されました。

贈呈式には野田学園幼稚園の園児4人も参加し「ランドセルカバーとトートバッグをありがとうございます。交通安全に気をつけて元気にいっぱい小学校に通います」と声を揃えて挨拶しました。

市長は「ランドセルを背負っている姿は、ほほえましく我々に元気を与えてくれる。これからも皆さんのお力添えを頂きながら安心安全に努



めるので、今後も御支援をお願いしたい」と感謝の言葉を述べました。贈られたランドセルカバーなどは教育委員

会を通じ、市内の新入学児童全員に届けられます。

☎ 生活安全課 083-9341-2765

## 「人命救助をより迅速に」 災害時における協定を締結

3月12日、「災害時におけるレンタル重機等の供給に関する協定」および「災害時における重機等による消防活動の協力に関する協定」を、民間事業者10社と締結しました。

市長は、「大規模な災害時に災害現場において臨機応変に重機を活用できれば、救助活動がより迅速にできる。新たな連携体制が構築できるところを大変喜ばしく、また心強く思っている」と感謝の意を述べました。

重機レンタル事業者を代表して、株式会社キコクの藤井篤文、山口営業所長は「地域貢献を業者はモチ



おり、今後全力で災害時の対応に協力していきたい」と挨拶されました。また、建設事業者を代表して、有限会社阿武組の阿武賢一代表取締役は「安全・安心なまちづくりに貢献するため、行政と手を携えていきたいと思つ」と挨拶されました。

このたびの協定により、人命救助活動をより早く実施することが可能となります。本市では、これを契機に、さまざまな災害に対応することのできる防災対策を更に加速させ、安心して安全に暮らせるまちづくりの実現に努めてまいります。

☎ 消防本部救急救助課 083-93212604

## 白河戊辰150周年記念キャラバン隊が表敬訪問

3月14日、人見光太郎実行委員会会長を代表とする、白河戊辰150周年記念キャラバン隊が、30年振りに開催される「戊辰合同慰霊祭」の参加要請のため来所されました。

福島県白河市は、戊辰戦争のひとつ「白河口の戦い」が行われた場所で、敵味方合わせて1000人以上が犠牲になったと言われています。長州藩は、このとき新政府軍として、この戦いに参戦しました。

人見会長は、「戦死者は、敵味方の区別なく丁寧に弔い、現在も町内会

などの単位で供養を続けている。『甦る仁のこころ』をテーマに、こうした心遣いを大切に、後世に伝えていきたいと考えている。ぜひ、山口市も慰霊祭に参加して欲しい」と話されていました。

戊辰合同慰霊祭は、7月14日に白河市で開催される予定です。

☎ 観光交流課 083-9341-2757

## 「地元資源で新たな特産品」 ピクルスとジャムを発売

地元資源を使用した「山口きららピクルス」と「蜂蜜屋さんの手作りハニージャム」が開発され、3月16日、道の駅「きららあじす」で商品説明会が開催されました。

山口きららピクルスの開発を行っ



た長尾智美さんは「山口にはおいしい農産物が豊富にあるのに、あまり県外で見ることが少ない。野菜をピクルスにすることで、若い世代に認知してもらえると考えている」と話されました。

蜂蜜屋さんの手作りハニージャムの開発を行った久保紀子さんは「地元の方々の協力を得ながら商品化することができた。はちみつを使用した健康的な食生活も提案していきたい」と話されました。

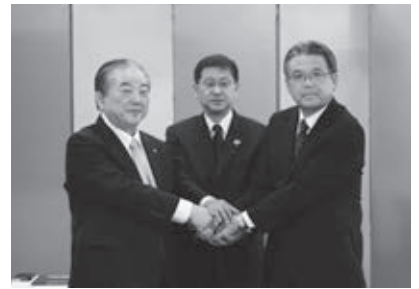
両商品とも、南部地域を活性化しようとして立ち上げられた南部地域特産品開発会議が生み出した新商品です。道の駅「きららあじす」や道の駅「あいお」では、今回発表された商品以外にも同会議が開発した地元産品を販売中です。

☎ 固定住促進課 083-934-2942

## 日本果実工業が新事業所の建設を決定

日本果実工業株式会社（仁保）が、新事業所の建設を決定し、3月20日、本市と新事業所建設協定の調印式を行いました。

同社の片桐巨元代表取締役社長は「会社設立以来の大型の投資規模である。これからも地域から愛される企業となるように努力したい」と述べられました。



市長は「昭和42年から、みかんやゆずなど地元の農産物等を使用した清涼飲料水等を製造してこられ、本市の農商工連携の一翼を担っておられる。この度の新事業所建設は、大変喜ばしく感じている」と話しました。

新事業所はペットボトルの無菌充填工場で、平成31年3月に操業開始予定です。新規雇用は地元を中心に10人を予定しています。

☎ 産業立地推進課 083-934-2813

## 新山口駅北口駅前広場を全面供用開始

3月22日、JR新山口駅北口に整備した新山口駅北口駅前広場の全面供用が始まりました。新山口駅北口で行われた記念式典では関係者200人が集まり、市長は「小郡都市核を県ナンバー1のビジネス街とするプロジェクト全体のスタート」と期待を述べました。

北口駅前広場の整備コンセプトは「まちと駅をつなぐ0番線」。カフェスペースの「0カフェ」には船方農

場グループがカフェを開店。また、エフエム山口と連携したサテライトスタジオ「0スタジオ」では、公開生放送などが行われます。2階部分にある長さ130mのデッキ「0テラス」には県内の自生植物が植えられ、山口の自然を感じられるスペースになっています。その他、交流広場や観光案内所、交流活動ホールも設置しています。

また、バスターミナルは、北口と南口周辺に分散していた路線バスの乗降場を北口東側ロータリーに集約しました。「維新公園・県庁方面」「空港・阿知須方面」など



行き先別に6つの乗り場があり、4月1日の始発便から運行開始しています。

☎ 都市整備課 083-934-2936

## 民間2社とクリエイティブ人材育成の協定を締結

本市と株式会社コア（中園町）およびデジタルハリウッド株式会社（本社・東京）は、3月22日、クリエイティブ人材の育成等に係る連携に関する協定を締結しました。

締結式には市長をはじめ、株式会社コアの濱田泰代表取締役社長とデジタルハリウッド株式会社の吉村毅代表



取締役社長兼CEOが出席し、協定書に署名しました。この協定は、クリエイティブ人材の育成およびキャリア形成に関する相談・支援等による市内企業等の競争力の強化、本市の産業力の向上と地域の活性化に寄与することを目的としています。

コアは、デジタル教育で実績のあるデジタルハリウッドと連携し、「デジタルハリウッドSTUDIO山口」を7月から開講されます。スタジオでの指導は、ウェブデザインのノウハウをもつ地元の技術者が行い、デジタルハリウッドの人材育成のノウハウと「反復学習」スタイルによりスキルアップを図ります。

市長は「山口市の産業力の向上に向け心強い。多様な教育プログラムを提供していただくことは個人のスキルアップや就業に向けた相談など仕事に直結する場作りにはずみがつく」と、連携協定に期待を寄せました。

☎ ふるさと産業振興課 083-934-2928

# 山口市新本庁舎の整備基本方針を決定しました

新本庁舎整備に関するこれまでの検討内容を整理し、本市が新本庁舎の整備を進めるに当たっての基本的な考え方や方向性を取りまとめた「山口市新本庁舎整備基本方針」を平成30年3月に決定しました。今後は、この基本方針を踏まえ、着実に新本庁舎の整備を進めます。

平成30年度は、整備内容の検討手法など設計の指針となる「山口市新本庁舎整備基本計画」の策定を進めます。進捗状況は、随時市報等でお知らせします。

■ 本庁舎整備推進室 ☎ 083-934-4151



## 整備基本方針の概要

### 1 整備手法

新本庁舎は、現本庁舎および中央駐車場の所在地（山口市亀山町2番1号）において建て替え整備をします。

### 2 役割・機能

来庁者の利便性や安全安心への対応など、新本庁舎の果たすべき役割が発揮できるような機能導入を基本に検討します。

### 3 規模

#### ■行政組織

現本庁舎に配置している組織に加え、狭あい化等により分庁化した組織などを集約することを基本に検討します。

#### ■延床面積

新本庁舎に配置する想定職員数（臨時職員等を含む）を踏まえて算出した延床面積に、市民への開放空間や防災拠点として必要な延床面積を加えることを基本に検討します。

#### ■来庁者用駐車台数

200台程度の駐車台数を確保することを基本に検討します。

### 事業スケジュール

新本庁舎の整備内容等の具体的な検討や検討に必要な調査等については、基本方針を踏まえ、基本計画の策定や基本設計等を行う中で進めていきます。

基本方針案

基本方針決定

基本計画

基本設計

実施設計

建設工事

### 4 事業の進め方

#### ■事業手法

ライフサイクルコストの抑制や品質の確保、事業スケジュールなどを考慮し、適切な事業手法を検討します。

#### ■概算事業費および財源

新本庁舎の具体的な整備内容等を明らかにし、概算事業費を算定します。適切な事業手法の検討等による事業費の抑制や有利な財源の活用等による将来の負担軽減に努めます。

#### ■事業スケジュール

新本庁舎の具体的な姿を明らかにしていきながら、事業スケジュールを立てていきます。

#### ■その他

新本庁舎の整備期間中は、円滑な行政サービスの実施や、通行アクセスや来庁者用駐車場の確保などにより、来庁者等の利便性や安全の確保に努めます。

新本庁舎整備の取り組み状況等については、市報や市公式ウェブサイト等を通じ、市民への情報提供に努めます。



# Jアラートの訓練が4回に増えます

☎ 083-934-2723  
 防災危機管理課

## Jアラートとは

国から住民に直接、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、津波警報などを携帯電話等に配信する緊急速報メールや市町村防災行政無線等により、瞬時に伝達させるシステムです。

## 本市の伝達手段

国からの信号を受け、防災行政無線、モーターサイレン、緊急速報メール、山口市防災メール、Twitter、ウェブサイト、ケーブルテレビのテロップを使って情報を伝達します。

## 今年度から訓練が変わります

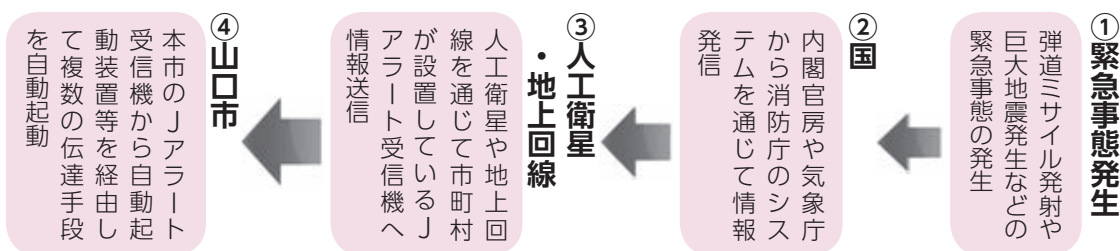
国は、年1回(11月)全国一斉の訓練を実施してきましたが、Jアラートによる情報伝達手段の不具合解消を一層進めるとともに、住民意識の向上を図るため、本年度から年4回(5月・8月・11月・2月)実施することとしました。

## 第1回目の訓練

今年度の1回目の訓練を次のとおり行います。Jアラート訓練の趣旨についてご理解いただきますようお願いいたします。

▼日時 5月16日(水) 11時

## Jアラートにより情報が伝わるまでのイメージ



## 今回の訓練では

### 防災メール (要事前登録)

訓練では下記の文面を送信します。

「こちらは山口市役所です。以下の内容はJアラートで受信した情報です。これはJアラートのテストです。対象地域：全土区域」

※今回の訓練では、緊急速報メールの配信はありません。

この他、ウェブサイト、ケーブルテレビのテロップ、Twitter (ツイッター) でも、山口市防災メールで配信した内容を掲載します。Twitterのアカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします。

【アカウント名】山口市防災危機管理課  
 @city\_yamaguchi



### 防災行政無線 (市内全域)

電子サイレンと音声でお知らせします。

#### ①電子サイレン

「3秒吹鳴後、2秒休み」×4回

#### ②音声放送

上りチャイム

「これは、Jアラートのテストです」×3回

「こちらは山口市です」×1回

下りチャイム

※聞き取れないときは、防災無線情報案内に電話して内容を確認しましょう。☎ 083-934-2691

### モーターサイレン (山口・小郡地域のみ)

モーターサイレンの吹鳴を行います。

「3秒吹鳴後、2秒休み」×4回



## 防災メール登録

市民の皆さんにいち早く防災情報をお伝えする手段の1つとしてメール配信サービスを行っています。

### ▼登録の仕方

#### ① Yamaguchi@jio.

posi:info宛に空メールを送信。または、携帯電話やスマートフォンで右のQRコードを読み取りメールを送信。



※送信する前にメールが受信できるように設定が必要です。

#### ② 返信メールが届くので、メールに表示されているURLを選択。

#### ③ 登録画面が表示されるので、必要とされる配信情報を選択し、画面下にある「設定送信」を選択して完了。

### ▼提供される情報

気象、雨量、水位などの防災情報や、避難に関する緊急情報など、防災行動に役立つ情報。また、市からのお知らせとして、高齢者等の行方不明情報や、交通・防犯など緊急性のある情報。

### ▼緊急情報を見聞きしたときは

地震の場合は姿勢を低く頭を守る、津波の場合は高い場所へ逃げる、弾道ミサイルの場合は近くの建物に避難するなど、速やかにご自身で身を守る行動をとってください。

# 「志士たちを支えた歌人

## 野村望東尼」その弐

のむらぼうとうに  
図 広報広聴課 ☎08339344753

松前了嗣  
まつまえ・りょうじ  
NPO 法人防長史楽会、やまぐち萩往還語り部の会、山口市文化財保護指導員。講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。写真は氷上橋(大内)から姫山方面を眺めている松前さん。

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。さて、今回は前回に続きまして、野村望東尼のお話であります。故郷、福岡を離れ、異郷の地、山口へとやって来た彼女ですが、その後、どのような運命が待っていたのでしょうか。

### 薩長連合軍

慶応3年（1867）9月17日、薩摩藩の大久保利通と大山綱良が山口を訪れ、藩主・毛利敬親に京都周辺の形勢を報告。老臣や木戸孝允、広沢真臣らと協議し、薩長連合軍の出兵協約が結ばれました。それは、「今月中に薩摩軍が三田尻に到着するので、長州軍は薩摩船の到来を待つて出動する」というものでした。

### 最後の旅

このことを知った望東尼は、上京を待つ志士たちに歌を贈りました。そして、防府天満宮に詣で戦勝祈願をし、彼らの出発を見送ろうと、ひとり山口を後にしたのでした。慶応3年（1867）9月25日のことでした。

この旅は彼女にとって生涯最後の旅となりました。

こうして彼女は、萩往還を歩き防府へと向かいますが、その道中で多くの歌を詠みました。

もみぢ葉を かつもみほりの 長てみち  
ながしともなく 過ぐる秋の日

色づいた紅葉を眺めながら、長く続く大内の御堀の道を歩く彼女の姿が浮かんでいきます。

故郷を ひとりいできて ゆくたびに  
うらやましくも 親子つれやま

遠く故郷を離れ、ひとり旅に出た望東尼。はるか向こうに見えるのは、親子連れのように並ぶ山の姿でした。

### 薩摩船と戦勝祈願

山口を出発したその日、彼女は約20kmの街道を歩き三田尻に到着します。



萩往還（大内・氷上橋付近）。この辺りに一里塚があったちゅうことです。その土台に使われていたものでしょうか、大きな石が散らばっちょります。

そして、その日から7日間、毎日、天満宮に一首の歌を奉納しました。

その後、10月に入ってからも、なかなか来ない薩摩船でしたが、10月6日、ついに一隻の船が、中の関に姿を見せました。しかし、それから間もなくして、彼女は病の床に伏すようになるのでした。

### 別れの時

慶応3年（1867）11月6日、望東尼は、薩長連合軍の東上を見ることなく、また、新たな時代を迎えることなく、療養中であつた荒瀬百合子邸にてこの世を去りました。享年62でした。

冬ごもり ころえころえて 一時に  
花咲きみてる 春は来るらし

寒い寒い冬の時期をじつところらえてきた望東尼。彼女は、花が咲き満ちる時をじつと待っていました。春は、もう、そこまで来ていました。

### 参考文献

防府野村望東尼会編（2016）「望東尼物語」谷川佳枝子監修、防府野村望東尼会／谷川佳枝子（2011）「野村望東尼ひとすじの道をまもらば」花乱社／末松謙澄（1991）「防長回天史 九」マツノ書店／時山弥八（2015）「もりのしげり」マツノ書店



過去の話は【こねえな話】で検索するか左記を読み取ってご覧になれます。

イラストでわかる維新むす

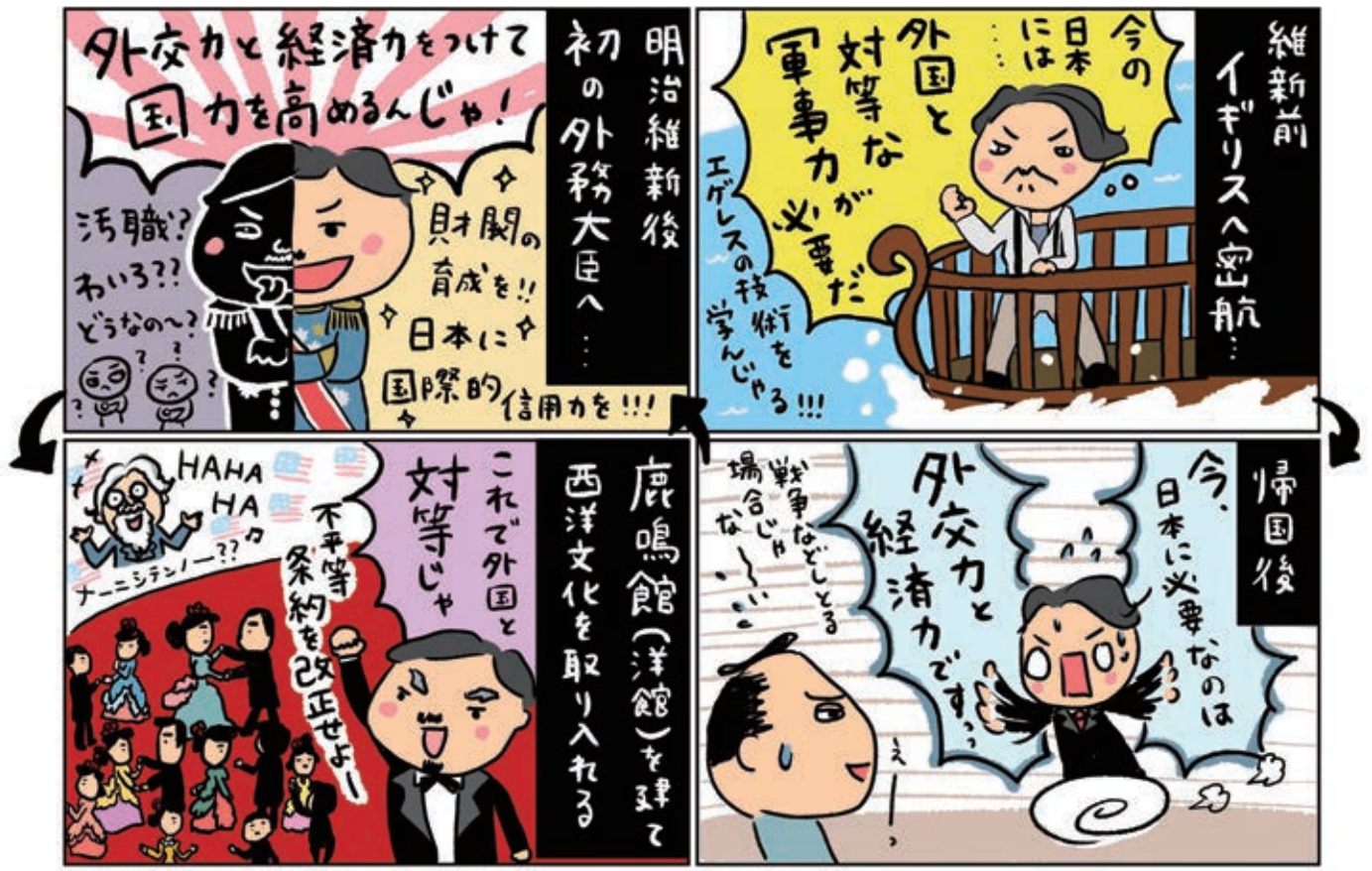
井上馨 その1

長州ファイブのひとり、湯田出身の井上馨。彼の信念の原点は、29歳の時のイギリスへの密留学でした。西洋のすごさを目の当たりにした井上は、国の将来のためには、外交と経済に力を入れなければならないと確信します。維新後、井上は大蔵省の官僚として銀行の設立、商社の保護など、経済にはなくてはならない基礎づくりに大きくかかわります。

また外交では、不平等条約の改正のため、鹿鳴館の建設をはじめとした西洋文化を取り入れる欧化政策を行います。そして意外にも外国との戦争については、一貫して反対していました。

しかし、井上のやり方は、ワイロや利権で私腹を肥やしていると受け取られたり、欧化政策が空回りしている等等、度々新聞や評論家、欧米人などから非難を浴びてしまいます。

それでも批判を恐れずに行動した井上。彼自身の功績と呼べるものはわかりにくく、あまり評価されませんでした。井上の部下や仲間が彼からの影響を大いに受け、その後多くの功績を残しています。間接的ではありますが、井上は間違いなく、日本の近代化に無くてはならない人物だったのです。



イラスト：taeco

表紙の写真  
桜のトンネルに笑顔満開

転勤などで山口市に転入されてきたばかりで、子ども達をどこに遊びに連れて行けばよいか困っている方いませんか。市内には公園がたくさんあります。表紙の写真は小鯖地域にある正田山という小高い山の上にある公園です。山の斜面に植えられた桜の間を縫うように、およそ45mのローラーすべり台が設置されていて、景色を見ながら滑り下りることが出来ます。新緑の季節、季候も良くなりどこかにお出かけしたくなる季節ですよ。ご家族で公園巡りをされてみてはいかがでしょうか。山口観光コンベンション協会さんが、お子さんが遊べる場所をマップにされウェブサイトに掲載されています。どうぞご利用ください。



ローラーすべり台のスタート地点から見える小鯖の景色



問 広報広聴課 ☎ 083-934-2753



# 山口ゆめ回廊

美祢市 萩市 津和野町  
山陽小野田市 宇部市 山口市 防府市

山口県央連携都市圏域では、各地で多彩なイベントが開催されます。  
市内のイベントと合わせて、お出かけしませんか？

## 圏域の愛称決定！

圏域の愛称を公募したところ、全国 328 点の中から「山口ゆめ回廊」が選ばれました。圏域の明るい未来に向け、魅力あふれる圏域づくりに取り組みます。

ウェブサイトでは、さらに多くの圏域情報を毎月発信しています！



### 美祢 豊田前 愛のまごころ矯正展 2018



矯正処遇の紹介、刑務所作業製品の展示・販売コーナー、地域の皆さんによる飲食店出店、ステージイベントなど美祢市の魅力満載で、お子さんが楽しめる催しものも盛りだくさんです。また、普段は入ることのできない美祢社会復帰促進センター内の施設見学（希望者多数の場合は先着順）もあります。ぜひお越しください。

**日時** 5月20日(日) 9時～15時  
**場所** 美祢社会復帰促進センター  
(美祢市豊田前町麻生下10)  
**問** 美祢社会復帰促進センター  
**☎** 0837-57-5131

### 萩 第28回萩焼まつり



今年も、恒例となった萩焼の大展示即売会を開催。萩焼の展示即売のほか、海産物などの萩の特産品販売も行います。また、テーブルコーディネート展のほか、今年から会場内にカフェコーナーを設けます。食卓を彩る素敵な萩焼を見つけてください。

**日時** 5月1日(火)～5日(土・祝) 9時～17時30分  
**場所** 萩市民体育館(萩市大字椿3395-1)  
**問** 萩焼まつり実行委員会(萩商工会議所内)  
**☎** 0838-25-3333

### 津和野 乙女峠まつり



明治初め、長崎から流刑された数多くの信者が、拷問や投獄でも信念を貫き通し、この地で命を落としました。これらキリシタン殉教者に捧げられる「乙女峠まつり」。聖母マリア像を中心とする信者の巡礼の行列と、殉教者に捧げられる荘厳な野外ミサは、訪れた人々に清らかな感銘を与えます。

**日時** 5月3日(木・祝)  
巡礼:10時30分、ミサ:12時  
**場所** 巡礼:津和野カトリック教会～乙女峠、ミサ:乙女峠  
**問** 津和野カトリック教会  
**☎** 0856-72-0251

### 山陽小野田 復活！住吉まつり



小野田セメントとその創設者笠井順八翁の功績を讃え、「世代を超えてつながる日」をスローガンに、2012年に復活したおまつりです。

**日時** 5月26日(土) 16時30分～21時、5月27日(日) 10時～16時(雨天決行)  
**場所** 住吉神社および周辺(山陽小野田市東住吉町)  
**問** 住吉まつり復活委員会事務局(須恵公民館内)  
**☎** 0836-83-3360

### 宇部 山口宇部空港 にぎわいフェスタ



航空・空港の仕事体験できるイベントや、子ども用制服試着撮影会、飲食の販売、手作り市場、音楽やパフォーマンスなどイベントが盛りだくさん。約160品種、約1,000株のバラも見頃を迎えます。

**日時** 5月27日(日) 10時～16時  
**場所** 山口宇部空港(宇部市沖宇部625-17)  
**問** 山口宇部空港ビル(株)  
**☎** 0836-31-2200

### 防府 大平山 つつじが見頃を迎えます



大平山山頂公園では、5月上旬～中旬にかけて10万株のつつじが見頃を迎えます。爽やかな季節に、海を見下ろせる、つつじの咲き揃った公園を散策してみませんか。5月3日(木・祝)～6日(日)、12日(土)、13日(日)には山頂公園でバザー等の催しも行われます。

**期間** 5月上旬～中旬  
**場所** 大平山山頂公園  
**問** 防府市おもてなし観光課  
**☎** 0835-25-4547



鍋1つでできる

## 野菜が主役の作りおきおかず

1日3食、主食・主菜・副菜のそろった食事が習慣になることを目指し、「鍋1つでできる！野菜が主役の作りおきおかず」を募集しました。小中学生が考えた「第12回ぼく・わたしのお料理コンクール」の入賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時) ☎健康増進課 ☎083-921-2666

受賞作品の作り方などを掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。



## 白滝のヘルシーチャプチェ

### 材料 (4人分)

しらたき……………	1袋	ごま油……………	大さじ1	
切り干し大根……	15g	A {	砂糖……………	大さじ2
にんじん……………	80g		しょうゆ……	大さじ2
ピーマン……………	2個		酒……………	大さじ1
いんげん……………	30g		白ごま……………	大さじ2
ぶなしめじ…………	1袋	ねぎ……………	1本	

### 作り方

- ①材料を切る。  
しらたき…適当な長さに切り、さっと茹で、水切りする／切り干し大根…水で戻し、適当な長さに切る／にんじん・ピーマン…千切り／いんげん…斜め切り／ぶなしめじ…根元を切り落とし、ほぐす／ねぎ…小口切り
- ②鍋にごま油を熱し、にんじん、ピーマン、いんげんを炒める。
- ③にんじんがしんなりしたら、しらたき、切り干し大根、ぶなしめじを炒める。
- ④Aを加え、汁けがなくなるまで炒める。
- ⑤白ごまを加えてサッと炒め、ねぎを散らして完成。

### ポイント

野菜をたくさん使っていると、はるさめを使うチャプチェをしらたきにして、ヘルシーにしたところ。



瀬上中2年 澄川実乃里さん



## さっぱり!! ひじきとカラフル野菜

### 材料 (4人分)

乾燥ひじき……………	4g	だし汁……………	80ml
パプリカ(赤)…………	100g	サラダ油……………	小さじ1
パプリカ(オレンジ)…	100g	ポン酢……………	大さじ1
ピーマン……………	50g	かつお節……………	2.5g
もやし……………	100g		

### 作り方

- ①乾燥ひじきは水で戻し、水けを切っておく。
- ②材料を切る。  
パプリカ・ピーマン…半分に切って種を除き、細切り／もやし…洗って水けを切る
- ③鍋にだし汁を入れて、ひじきを煮る。
- ④水分がなくなってきたらサラダ油を足し、パプリカ、ピーマン、もやしを加えて炒める。
- ⑤全体に火が通ったら、ポン酢とかつお節を加えて混ぜ合わせ、汁けがなくなったら完成。



中央小5年 栗田朋果さん

### ポイント

だし汁とかつお節を使うことで味付けを薄くしたところ。ピーマンは苦くないように細く切ったところ。

5月 6月

# イベントカレンダー

5/2 (水) ~ 4 (金・祝)

**山口 100 萩往還マラニック大会**  
所 萩往還  
実 実行委員会  
☎ 080-8246-5926

5/4 (金・祝)

**森フェス～野遊び温故知新～**  
所 国立山口徳地青少年自然の家  
実 実行委員会  
☎ 0835-52-1122



5/4 (金・祝)・5 (土・祝)

**明治維新 150 年  
スポーツの森フェスティバル**  
所 山口マツダ西京きずなスタジアム  
実 実行委員会  
☎ 083-928-1120

5/5 (土・祝)

**青空天国いこいの広場**  
所 中心商店街・パークロード周辺  
実 実行委員会  
☎ 083-902-0892

5/5 (土・祝)・6 (日)

**秋穂八十八ヶ所お大師まいり**  
所 秋穂、名田島、秋穂二島一帯  
実 山口観光コンベンション協会秋穂支部  
☎ 083-984-3741

5/20 (日)

**お田植まつり**  
所 道の駅願成就温泉前田んぼ  
実 県央商工会阿東支所  
☎ 083-956-0032

ツール・ド・山口湾

所 山口きらら博記念公園 (発着点)  
実 実行委員会  
☎ 080-2903-9596



5/26 (土)

**阿知須浦まつり (十七夜祭・花火大会)**  
所 阿知須浦地区ほか  
実 実行委員会  
☎ 0836-65-2129



6/1 (金) ~ 7 (木)

**ほたる観賞 Week!**  
所 一の坂川一帯  
実 観光交流課  
☎ 083-934-2810

開催中のイベント

5/6 (日) まで

**新緑日和**  
所 重源の郷  
☎ 0835-52-1250



**山口オクトーバーフェスト**  
所 中央公園特設会場  
実 yab 山口朝日放送  
☎ 083-933-1111

5/12 (土) まで

**端午 de さんぽ**  
所 大殿大路周辺  
実 大路ロビー  
☎ 083-920-9220

来年 2/17 (日) まで

**テーマ展示  
「中原中也の散歩生活」**  
所 中原中也記念館  
☎ 083-932-6430



**子ども達に明るい未来を**

毎年恒例行事となっており、仁保川を泳ぐたくさんの鯉のぼりが、地域の方々や道行く人たちの目を楽しませてくれていきます。

さて、新年度に入り早いもので1カ月が経過しましたが、新しい環境での生活にも慣れ、ほっと一段落されておられる方も多いことと思います。

こうした中、本市では、4月から「第二次山口市総合計画」がスタートし、この総合計画のもと、効率的で効果的な行政サービスが展開できるよう組織改編を行い、新たに「こども未来部」を創設しました。

この「こども未来部」では、結婚から妊娠、出産、さらには幼児期の教育や保育、そして学童保育に至るまで、一貫した施策を展開していくなかで、子育て環境の充実を図ってまいります。

子ども達の健やかな成長を願う意味が込められている「鯉のぼり」と共に、本市の将来を担う子ども達の明るい未来を、市民の皆様と一緒に築いてまいりたいと思っております。

山口市長 渡辺純彦

**あしたへトライ**